

ペットの災害対策に関する取組事例一覧 ※但し、自治体と獣医師会間の協定を除く

取組のカテゴリー	関連カテゴリー	主体（又は制作元）	相手方	内容	締結日
ペット災害対策全般	獣医療、指導・助言、設備、物資	奈良県橿原市	イオンペット株式会社	避難所等におけるペットの飼育管理に必要なとなる物資の提供、ペットの体調管理等に関する獣医師等による診療及び助言等、ペットの衛生・健康管理に関する専門技術師等による支援サービスの提供、ペットホテル等における被災したペットの一時預かり及び飼育、避難所等におけるペットの同行避難等に関する助言及び指導。	2025年10月29日
	獣医療、指導・助言、設備、物資	埼玉県越谷市	イオンペット株式会社	イオンレイクタウンにて被災ペットの管理に必要な物資および預かり場所の提供（ケージ、首輪、リード、ペットフード、ペット用トイレ用品等）やその他、被害状況に応じた越谷市からの要請事項への対応を行う。	2020年11月19日
	指導・助言、情報、物資、資金	広島県	一般社団法人 全日本動物専門教育協会	・被災動物の救護活動に要する物資の調達に関すること ・被災動物の救護活動に関する情報の収集及びその提供に関すること ・被災動物の救護活動に充当する寄付金の募集に関すること ・平時における飼い主等への啓発活動に関すること ・その他被災動物の救護活動に必要な事項に関すること	2025年10月23日
	指導・助言、情報	京都府京都市	認定特定非営利活動法人 アンビシャス	災害時における飼い主等への支援に関する協定書。 ・避難所代表者からの同行避難を受け入れる場合の相談対応 ・避難所代表者からの要請に応じ、飼い主等からの避難所等での飼養に関する相談対応 ・被災動物への支援等に関する情報の収集及びSNS等を活用した情報の発信	2020年10月23日
	指導・助言、情報、物資	佐賀県	認定NPO法人 日本レスキュー協会	難所等でペットの適正飼養を継続するためのサポート支援を実施。	2024年3月21日
	指導・助言、情報、物資	大阪府堺市	認定NPO法人 日本レスキュー協会	被災ペットの飼育支援等を行うこと その他災害時において必要と認められる活動	2024年7月22日
	指導・助言、情報、物資	和歌山県和歌山市	認定NPO法人 日本レスキュー協会	同行避難してきた被災ペットの飼育支援	2025年2月3日
	指導・助言、情報、物資	兵庫県伊丹市	認定NPO法人 日本レスキュー協会	被災ペットの飼育支援等	2025年10月22日
	獣医療、設備、一時預り	愛知県獣医師会、三重県獣医師会、岐阜県獣医師会、静岡県獣医師会、名古屋市獣医師会		地方獣医師会の相互協定。東海地方で災害があった場合、被災した地域の獣医師会から直接要請を受け、他の獣医師会が被災地に獣医師を派遣。被災ペットを預かるシェルターが現地で足りない場合、保護や受け入れ実施。	2018年9月1日
	設備	公益社団法人 名古屋市獣医師会	日産自動車株式会社	・名古屋市で災害を起因とする停電が発生した際、名古屋市獣医師会が指定する動物病院や夜間動物救急センター等に、愛知日産自動車、日産プリンス名古屋販売の店舗に配備している電気自動車（EV）「日産リーフ」を無償で貸与する。 ・名古屋市獣医師会、日産自動車、愛知日産自動車および日産プリンス名古屋販売の協力により電気自動車（EV）からの給電を行うことで、災害時においても継続して電力が供給できる体制を整え、名古屋市獣医師会指定の動物病院や夜間動物救急センター等の円滑な運営及び、動物、飼い主、動物医療従事者の安全を確保し、動物の生命を守る。	2021年2月17日
災害時における避難所設置に関する取組み	設備	熊本県熊本市	学校法人昭徳学園 九州動物学院	災害時、全市で避難所を開設する場合にペット同伴避難所として指定。1日あたり約200人とそのペットのイヌやネコなどの受け入れを想定。	2021年5月26日
	指導・助言、補助	東京都渋谷区	学校法人安達文化学園 専門学校ビジョナリーアーツ	避難所に同伴されたペットの世話（散歩・給餌等）の代行、ペット同伴者及びペットに関する相談及び助言、診察の補助等	2023年9月13日
	設備	石川県白山市	学校法人国際ビジネス学院	避難が長期にわたる場合の2次避難先として、ペットと同じスペースで生活できる避難所を白山キャンパスに開設。	2024年9月19日
	指導・助言、設備、物資	東京都墨田区	学校法人立志舎 専門学校日本動物21	専門学校内の実習室やフリースペースを活用し、衛生や安全に配慮しつつ、ペットと飼い主が同伴避難できるよう支援する。協定には同校が区内指定避難所や避難先に対して、ケージやペットフード、獣医療器具などの物資を提供することを含む。	2024年11月12日
	指導・助言、設備	東京都北区	学校法人中央工学校・東田端自治会	災害時に飼い主とペットが共に過ごせる同伴避難所を開設。法人が運営する中央動物専門学校の施設を提供してもらい、自治会の有志が避難所を運営する。	2025年3月13日
	指導・助言、設備	山口県光市	市内4つの動物病院	ペット同行者専用の避難所として光テクノキャンパス研修センターを避難所とするとともに、隣接する大蔵池公園にケージを置くための冷暖房付きのユニットハウス3棟を整備するとともに、避難所運営の支援に関する協定を市内四つの動物病院と締結。避難が長期化すれば、獣医師らが回診や健康相談をする。医療行為はしない。	2021年7月1日
	指導・助言	鹿児島県奄美市	奄美大島ペット防災の会	名瀬、住用、笠利の3地区それぞれ、飼い主とペットが同室に避難できる専用避難所を指定。災害発生時には「ペット防災の会」が主に避難所の管理運営を実施。	2024年5月15日
	指導・助言	北海道苫小牧市	ライラのしっぽ	苫小牧市内において、災害等が発生しペット同行避難所開設時に、避難所運営を協力する。	2025年4月1日
	設備	北海道苫小牧市	一般社団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会	苫小牧市内において、災害等が発生した場合に、ペットの避難所として実習棟（夢創館）、飼い主の避難所として本館及び技能研修棟の一部を、2次避難所として利用する	2025年4月1日
	設備、物資	愛知県	森定興商株式会社、株式会社ピースノート、三洋スーパースタンド株式会社、一般社団法人 オリ猫シェルター、ねこネットあま	災害時におけるペット同行避難をサポートするための新たなコンテナハウスの製作をを受注。	2024年10月3日

	設備	栃木県那須町	藤和那須リゾート株式会社	災害時に藤和那須リゾートが運営するTOWAビュアコテージの一部約30部屋を避難所として開放する。うち20部屋がペットと宿泊可能。避難所の開設期間は7日以内。	2019年12月26日
	設備	東京都荒川区	トレーラーハウスデベロップメント株式会社	災害時におけるトレーラーハウスの優先貸出に関する協定 地震等災害時の動物収容施設等の確保を目的として、荒川区からの要請に基づき、荒川区に対し、優先的にトレーラーハウスの運搬、設置、貸出を実施。	2024年3月28日
	設備	兵庫県西宮市	尼崎信用金庫	災害発生時に西宮市が設置する避難所その他災害時の拠点として尼崎信用金庫が所有する「尼崎信用金庫 名塩総合グラウンド」を提供、ペットと同行できる避難所として開設する。 また、物資供給に関する協定を結ぶ株式会社ロゴスコーポレーションよりテントの提供を受け、グラウンド内に家族単位で独立したテントを設置する。	2025年10月20日
	設備	兵庫県宝塚市	宝塚高原ゴルフクラブ、旭国際宝塚カンツリー倶楽部	宝塚市等において市内の相当範囲に影響を及ぼす大規模な地震、風水害、火災その他の災害が発生した場合に、ゴルフ場施設をペット避難所として開放する。	2018年3月23日
災害時における一時預かりに関する取組み	一時預り	大阪市城東区	有限会社京橋木曽路 ユニバースグルーミングスクール	災害時避難所へのペット同行避難を行い難い事情のある場合、一時的に無償でペットを預かる。	2022年12月27日
	獣医療、一時預り	滋賀県湖南市	特定非営利活動法人 日本動物介護センター	災害が発生したとき、センターが避難先にいられない犬や猫などのペットを一時的に保護し、けがをした動物の応急手当てを支援する	2024年4月9日
	指導・助言、物資、一時預り	東京都八王子市	学校法人ヤマザキ学園 ヤマザキ動物看護大学	災害時に何らかの理由で市が一時的に預かった動物や、動物病院などで治療した後の動物を飼育管理するほか、避難所に同行避難した動物に対する飼育管理の助言や指導、支援物資の配給などを支援する。	2024年6月4日
	一時預り	愛知県名古屋市	名古屋市獣医師会	飼い主が避難所に避難し飼育が難しくなったペットを市内の動物病院で一時預り。	2025年8月1日
災害時における物資支援に関する取組み	物資、運搬	京都府京都市	近畿ケネル協同組合	・保有する物資を優先的に本市に提供 ・市が指定した引渡し場所までの物資の運搬	2020年10月23日
	物資、運搬	京都府京都市	公益財団法人関西盲導犬協会	・保有する物資を優先的に本市に提供 ・市が指定した引渡し場所までの物資の運搬	2022年7月6日
	指導・助言、物資、一時預り	愛知県	コーワペットコーポレーション	・ペットフードやケージなどの優先供給 ・ペット同行避難生活に対するアドバイス、相談 ・避難者が避難所を不在にする間における飼養管理 ・ペット同行避難に関する知識の普及・啓発	2025年3月13日
	物資、運搬	京都府京都市	日本ヒルズ・コルゲート株式会社	・保有する物資を優先的に本市に提供 ・市が指定した引渡し場所までの物資の運搬	2021年6月30日
	物資、運搬	京都府京都市	株式会社レティシアン	・保有する物資を優先的に本市に提供 ・市が指定した引渡し場所までの物資の運搬	2025年3月27日
	物資	徳島県徳島市	株式会社 貴志商店	避難所でペットが暮らすスペースを確保するための柵やケージなどのほか、保有するエサなども提供。	2024年4月18日
	物資	大阪府泉大津市	株式会社ニチドウ	地震発生後の1週間に必要とされるドッグフードとキャットフードを無償で提供。	2024年10月7日
	指導・助言、物資	愛知県豊明市	株式会社ブラッシー、株式会社ドリームマート	災害時におけるペット用資機材の優先供給及びペットの飼養管理補助	2025年4月28日
	物資	兵庫県西宮市	株式会社ロゴスコーポレーション	避難所利用等に関する協定により、尼崎信用金庫が所有する「尼崎信用金庫 名塩総合グラウンド」の提供を受け、ペットと同行できる避難所として開設するにあたり、株式会社ロゴスコーポレーションが保有するテント等の物資を供給する体制を構築。 グラウンド内に家族単位で独立したテントを設置することで、体育館等に設置される避難所と比較して周囲の目が気にならない生活を送ることを可能とする。	2025年10月20日
	物資	神奈川県大和市	特定非営利活動法人 コメリ災害対策センター	コメリ災害対策センターは、株式会社コメリの社会貢献事業を行う永続的な活動基盤として設立されたNPO法人。同社の関連企業等と協定を締結した自治体との間で災害対策ネットワークを構築し、災害時には、同社の保有する全国11か所の流通センターと46都道府県にある店舗を活かして、物資の供給要請に対応する。	2024年3月11日
アプリ	クロスゼロ for ファミリー	KENTEM（株式会社建設システム）富士市	一般	・総合防災アプリ「クロスゼロ for ファミリー」を活用し、県民に向けた防災情報の発信や、「わたしの避難計画」作成機能の提供を通じて、災害リスクへの理解促進と避難行動の定着を図る。	2025年10月21日
	ぐるわん	株式会社ぐるわん	一般	全国のドッグカフェやペット可の宿泊施設を検索できるアプリで、災害時に避難所アイコンが表示され、現在地周辺の避難可能な施設を検索することが可能。詳細情報には、施設内の写真やレビューなども記載される。地震が発生し自宅が被災した場合、現在地周辺のペット可の宿泊施設を検索することで避難前に必要な情報を把握できる。	
	Wan!Pass	ペットオーライ株式会社	一般	・震度3以上の地震情報をキャッチした際、Wan!Passのアプリから地震情報を通知します。その際にペット防災に関する情報を表示させることで「防災を意識するタイミング」で「ペットに特化した必要な情報」を提供。 ・今後、自治体などと連携し、アラート発生時にペットと同行・同伴可能な場所を表示できる機能開発を検討中。	

アプリ	ふくおか防災ナビ・まもるくん	福岡県	一般	・最寄りの避難所を地図上でお知らせ。（避難所ごとに同行避難の受入れ可否も確認可能） ・避難所の開設状況や混雑状況をリアルタイムで表示。（開設・混雑状況は福岡県内の避難所に限ります）	
	ツナガル+	福岡県福岡市	一般	指定避難所以外の場所に避難した被災者が、アプリを通して行政に対して避難場所や被災状況及び支援要望を発信でき、行政は、必要な物資の配送など、迅速かつ的確な支援を行うことが可能。また、周辺の指定避難所を表示し、混雑状況やペット同行の可否等が確認できる。避難所内の情報を共有できる電子掲示板機能も備えている。	
	AnimaMap	株式会社VETONS 監修:NPOアニス	一般	被災飼い主の互助を目的としたアプリ 動物病院、ペット同伴避難場所などを地図上でチェックできる。災害時は場所情報とリアルタイム投稿を組み合わせることで、災害時の重要な情報源としてのインフラとなる マイクロチップ情報とアプリ内に登録した情報を紐づけることで、ペット情報を確認が可能	
	RIMOT	株式会社VETONS 監修:公益社団法人東京都獣医師会	獣医師	獣医師専用の災害互助システム 獣医師が自らの被災状況をマップ上に共有でき、「いま、どこで・誰が・何を必要としているか」をリアルタイムで可視化することができる LINEをベースにした連絡網の整備など災害時でも“使い慣れたツールで即時に連絡・情報共有が可能。登録会員の病院情報を一元管理し、都道府県別表示・五十音順・キーワード検索など、目的に応じたスムーズな検索が可能	
システム	スタータキット	新潟県新潟市	避難所運営者	市内約340の避難所すべてに「ペット同行者対応グッズ」を配布。飼育スペースを案内するポスターや受付表、ケージなどに掲げる名札のほか、セロハンテープやボールペンなどをセットにし、ケースにまとめた。県獣医師会の協力で掃除用具やエサ皿などを詰めた「ペット同行避難支援キット」も整備。市内の8区役所と動愛センターに備えた。避難の中長期化が想定された段階で、同伴避難できる避難所を設定し、キットを持ち込むことを考えている。	
	スタータキット	神奈川県横浜市鶴見区	避難所運営者	「ペット飼育場所開設キット」をすべての避難所に配布。ペットフードやトイレシートは飼い主自身が持参する前提で、ブルーシートや掃除用具などをまとめたもの。設営手順書を見れば、避難してきた飼い主たち自ら避難所内にペット飼育スペースを設け、ペットの受け付けまでできるようになっている。	
	スタータキット	東京都港区	避難所運営者	ペット同行避難が可能な区民避難所(44か所)のペット同行避難の受入れ体制整備に向けて、「スタータキット」の導入を推進。	
	スタータキット	TOPPAN	東京都大田区、新宿区、文京区、北区、台東区 など	避難所を開設するにあたって、初動の避難所開設をその場に居合わせた人達で状況に応じた適切な行動をとるのに必要な情報・ツール類を一式セット。 避難所開設に必要な主なタスクごとに、手順やツールを分けてケースに収納。避難所開設訓練でキットを繰り返し活用することが可能。自治体職員が手順書を適時アップデートすることも可能。	
安全支援ツール	再帰性反射可変QRコード	NPO法人光探索協会	一般	「再帰性反射可変QRコード」は、再帰性反射材と可変QRコードを組み合わせた防災・安全支援ツールで、再帰性反射素材がレーザー光に高感度に応答するため、山岳や海上といった無線通信が困難な環境でも、ドローンによるレーザー捜索で迅速かつ広範囲な捜索が可能。 「再帰性反射可変QRコード」をプリントしたものをペットに装着しておけば、放浪時にレーザー捜索が可能になるほか、QRコードにあらかじめ識別情報などを登録しておくことで発見時に個体識別が容易になる。	
災害時における避難所設置に関する取組み	助言、設備、物資	特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン	益城町	ペット連れ、女性、車中泊被災者を主な対象に、災害用避難テントやバルーンシェルターを設置。避難生活の長期化に伴って避難所の施設形態を変更しながら4月17日から10月31日までの約7ヶ月間に渡って避難所を運営した。	
災害時における一時預かりに関する取組み	一時預り	特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン	倉敷市真備町	岡山県獣医師会および関係団体と協力し、ペットのためのデイケアを倉敷市真備町で実施。倉敷市真備町まび総合公園にトレーラーハウスを設置し、動物専門のスタッフが常駐して日中ペットを預り、巡回診療も実施した。	
	一時預り	特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン	珠洲市	ペット支援チームを派遣し、ペット同伴専用の避難所の運営、トレーラーハウスでの日中のペット預かり支援、物資支援を行った。	